

交差点 109号

発行：札幌市交通安全運動推進委員会
令和7年7月

青だけど 自分の目で見て たしかめて

内閣総理大臣賞

ヘルメット あごひもカチッと 出発だ

全日本交通安全協会会長賞

「令和7年使用交通安全年間スローガン」（全日本交通安全協会・毎日新聞社）【こども部門】より

夏の交通安全について保護者の皆さまへ

まもなく、子どもたちが心待ちにしている夏休みを迎えます。

屋外での活動機会も増えるこの時期は、例年子どもたちを巻き込んだ交通事故が多く発生する時期でもあります。

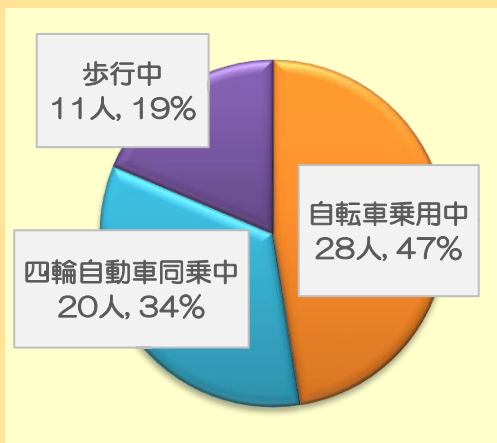
令和6年中の札幌市内における中学生以下の交通事故死傷者数は206人。7月から9月にかけての期間には、59人が交通事故により負傷しています。

交通事故に遭うことなく夏休みを楽しく安全に過ごすことができるよう、ご家庭でも交通安全について話し合い、子どもたちの交通安全意識を高めていただきますようお願いいたします。

札幌市内における中学生以下の交通事故実態

令和6年1月～12月の死者数	1人（前年比：+1人）
負傷者数	205人（前年比：-31人）
夏期間（令和6年7月～9月）の死者数	0人（前年比：±0人）
負傷者数	59人（前年比：-5人）

中学生以下の状態別負傷者数（令和6年7月～9月）



夏の交通事故を状態別で見ると、自転車乗用中の負傷者が最も多い結果となりました。

自転車は手軽で便利な乗り物ですが、少しの油断で重大な事故に遭ってしまう可能性もあります。

基本ルールをしっかりと守り、万が一の事故から身を守るため、自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。

また、自動車同乗中の事故も多数発生しています。全席シートベルトの着用を徹底しましょう。



自転車を利用するときの基本ルールを再確認しましょう

自転車用ヘルメットを
着用しましょう

交差点では一時停止、信号を
守って、しっかり安全確認

暗くなってきたらライトを点灯

もしものときに備えて、自転車
保険に加入しましょう

 自転車は「車道が原則、歩道は例外」です。
歩道は歩行者優先ですので、やむをえず歩道を通るときは、スピードを落とし、周りをよく見て
通行しましょう。（※13歳未満、70歳以上は歩道通行可となっています）

交通安全指導のポイント

- ☐ 飛び出しによる交通事故を防ぐため、車道や車道のすぐそばで遊ばないように指導しましょう。
- ☐ 信号が青に変わっても必ず左右を確認して道路を渡ること、右左折する車には特に注意が必要なこと、青信号が点滅したら渡らないなどを、日ごろから確認しておきましょう。
- ☐ 暗くなってくると、ドライバーから歩行者が見えにくくなります。外出するときは明るい服装を選ぶ、夜光反射材を身につけるなど、目立たせる工夫をしましょう。

＊ ＊ ＊ 交通事故にあわないために ＊ ＊ ＊
道路をわたるときの4つのやくそくを守りましょう！

どうろをわたるまえに



くるまがこないか



くるまのおとを



くるまがとおりすぎるまで



交通ルールとマナーを守って、楽しい夏休みを過ごしましょう